

バイク歴46年のライダー 今も現役！



四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンで何してん!?

第一の人生を憧れ続けた信州で 田舎暮らしと畠遊び真っただ中

緑ヶ丘クラインガルテン 355号

永井 茂さん・真知子さん

東京都江戸川区に家族4人でお住まいの永井茂さん（62）・真知子さん（58）夫妻。2年目の冬を迎えた永井さんは、こ

こがとても気に入つて月の半分を緑ヶ丘クラインガルテンで過ごしています。

以前、何回かバイクで

園のみの経験しかなく、畠の土作りからたくさん野菜づくりに挑戦しながら、朝に夕にラウベの窓を通して正面に眺められる入山の景色を楽しんでいる、と目を細めます。特に今年の力ボチャとスイカは家族に好評で来年への弾みがついたようです。

冬を前に管理人の手ほどきの下、梅の木の剪定も終え「来春が楽しみ」と笑顔がこぼれます。「これからも緑ヶ丘の先輩ガルテナーの皆さんや地元の

訪れた安曇野と北アルプスの景色が忘れられず、定年したら長野に安住の地を求めたいと願っていたのです。そのころ既に茨城県の笠間クラインガルテンの情報を田舎暮らしの入門編として集めていた永井さんですが、四賀クラインガルテンの募集を知り、まさに自身の要望にピッタシと昨年応募して当選でき、念願が見事に叶えられたと嬉しそうに話します。

それまではプランターの家庭菜園のみの経験しかなく、畠の土作りからも四賀を拠点にして来年は北陸から京都を周り、更には日本一周を夢見ています」と思わず顔がほころびます。

「長野は温泉とソバが最高です！」バイクで回ったお勧めの温泉や蕎麦店の中には、松茸山荘別館の風呂や本館のとうじそばも入っています。

四賀のシンボルといわれる虚空蔵山の懐で、自然に囲まれ山々を眺め、土に親しむ人生に理解を示してくれる奥さんに至極の感謝の気持ちを込めて幸せ者を自負します。煙とバイク好きな人、大歓迎！ぜひ声を掛けて欲しいそ

人達にアドバイスを受けて、美味しい野菜づくりができるようにがんばりたいです」

16歳から乗っていたバイクが趣味で、今まで20台以上を買い換えてきた永井さん。もちろん職場も某バイク製造会社に就職して期待を膨らましたのですが、思惑が外れて四輪部門に配属され定年まで過ごしてしまったと笑います。

「今シーズンは保福寺峠を経由して両側が断崖状態の林道を通って美ヶ原まで踏破てきたので、これからも四賀を拠点にして来年は北陸から京都を周り、更には日本一周を見ています」と思わず顔がほころびます。